

事前の
チェック

- ① 下地に動きがある場合は、十分に固定してください。
- ② 下地に応じた適切な下地処理（シーラー等）を行ってください。

■ 施工手順

1. 養生

- ① 床、枠廻りにパテ・接着剤等が付着しないように養生する。



2. パテ処理

- ① 下地の目地、段差、凹部をパテ処理し、下地を平滑化する。
- ② 完全に乾燥・硬化させる。



3. 向こう糊（相手糊）

- ① 特殊壁紙用接着剤「ダイレクトUP」原液をローラー、刷毛等用いて、下地に均一に塗布する。
（塗布量の目安：150～180g/m²）



4. 壁紙貼り

- ① 向こう糊後、適切なオープンタイムを取った後、壁紙を下地に貼り合わせる。

※ 壁紙周辺部、納まりが悪い場合は、「プラゾールSS」原液をご使用ください。



■ 使用商品（施工m²数）

●ダイレクトUP



商品番号	荷姿	施工m ² 数の目安
218-301	18kg	100m ² /18kg

JIS-F☆☆☆☆

●プラゾールSS



商品番号	荷姿	施工m ² 数の目安
220-222	3.5kg(X4)	—

ホルムアルデヒド放散量等級
F☆☆☆☆

■ 注意事項

- ① 事前に壁紙見本帳等に記載の施工方法、注意事項をご確認頂き、試験施工された上で本施工を行ってください。
- ② 壁紙の種類や下地によっては、接着しにくい場合がありますのでご注意ください。
- ③ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、十分ご理解いただいた上でご使用ください。
- ④ 下地に湿気がある場合は、十分に乾燥させてください。
- ⑤ 下地に汚れ、油分が付着している場合は、落としてから施工してください。
- ⑥ 施工は5℃以上で行ってください。
- ⑦ 壁紙施工後、1週間程度は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めてください。